

第7回フローインジェクション分析技術 講習会－最先端の流れ分析技術－を 受講して (2)

株式会社ダイアインストルメンツ 開発グループ
大橋陽子

8月4、5日の2日間、愛知工業大学で行なわれた第7回フローインジェクション分析技術講習会を受講致しました。私は普段よりFIAシステムでの分析を行っておりますが、まだまだ勉強不足の点も多く、今回の技術講習会ではFIAの原理、基礎技術の説明から応用実習まで教えていただけるとの事でしたので、一から勉強させていただくつもりで参加致しました。

初日前半は、FIAの原理と基礎技術、FIAの先端技術、応用技術について先生方から非常にわかりやすくご説明をいただきました。後半は基礎実習ということで、いくつかのグループに分かれて、FIAシステムを組み立て、実際にそのシステムを使って検量線測定等を行ないました。講師の先生方のご指導のもと、参加者全員が和気あいあいと楽しく実習出来た事がとても印象的でした。

2日目は応用実習という事で、SIAやマルチチャンネルフローセル等、最先端の流れ分析装置を見る事ができ、また原理、分析法につきましても詳しくご説明いただきました。更に、分析装置の中までも分解して見せていただき、今後FIAシステムを使用していく上で大変参考になりました。

最後に講師の先生方には決め細かなご指導をいただき、本当に有難う御座いました。



第7回フローインジェクション分析技術 講習会－最先端の流れ分析技術－を 受講して (3)

株式会社フィアモ 岡山テクノセンター

谷川知子

本技術講習会は2005年8月4日(木)、5日(金)に愛知工業大学で開催され、参加者総数20名程度で行われました。

初日は午前中に講義が行われ、最初に酒井忠雄先生(愛知工業大学)から「FIAの原理と基礎技術」についての講義が行われ、FIAの基本的な原理から、FIAの基礎的な技術が紹介され、初心者にもわかりやすく丁寧に教えて頂きました。次に本水昌二先生(岡山大学)から「FIAの先端技術」についての講義が行われました。パッチ方法とFIA測定方法の比較したデータを用いたFIAの特徴と利点について簡潔に説明されました。続いて、手嶋紀雄先生から「FIAによるオンライン処理機能、反応技術」の講義がされ、次世代のFIA技術についての説明があり、今後のFIA技術の発展が感じられました。最後に樋口慶郎氏(株式会社小川商会)から現在、主流に使われている機器及び実施例が紹介され、基礎実習の予備知識として非常に参考になりました。

初日の午後から2日目には実習が行われました。講師の先生方、愛知工業大学 酒井研究室の学生の方から直接指導して頂きました。「リン化合物の分析」、「ホウ素の定量」、「銅、鉄の同時定量及び分析」など実習し、実機での測定、講師の先生方や愛知工業大学の学生の方との質疑応答の時間が設けられ非常に充実した時間が過ごせました。

今回の技術講習会では様々な方々とお話するチャンスがあり、どの方もFIA技術を実用化しようと真摯に取り組まれており、特に私達企業がFIA技術を実用化することがFIA技術の向上につながるのではないかと感じました。今回の講習会を受けることによりFIAについての深い知識を得る事が出来たと思います。

最後に、講師の先生方や準備及びサポートして頂いた愛知工業大学 酒井研究室の学生の方に厚くお礼を申し上げます。

